

2009年10月16日

各位

薬剤部／薬品情報室（D I室）

D I・BOX#0389

「クラビット錠、クラビット細粒」の用法用量の変更について

ニューキノロン系抗菌薬「クラビット錠」「クラビット細粒」（第一三共）は、より高い治療効果と耐性化の抑制が得られることから、**用法が1日3回から1日1回へ変更となります。**

これにより、**平成21年10月21日（水）から1日1回投与製剤（250mg錠、500mg、250mg/包細粒）のオーダーを開始し、1日3回投与製剤（100mg錠、細粒）の取扱いを中止とします。**1日3回投与製剤は院外の取扱いも中止となります。

なお、1日1回投与製剤は1日3回投与製剤と1回投与量が異なります。下表を参考にオーダーの際は十分注意して下さい。

	新採用 (1日1回投与)	取扱い中止 (1日3回投与)
薬品名	クラビット錠 250mg クラビット錠 500mg クラビット細粒 250mg/包	クラビット錠 100mg クラビット細粒 100mg/g
成分名 規格	レボフロキサシン 250mg/錠、500mg/錠、250mg/包	レボフロキサシン水和物 100mg/錠、100mg/g
用法用量	・成人1回 500mg を1日1回服用 疾患・症状に応じて適宜減量 腎機能低下患者では、腎機能に応じ以下のとおり投与する 20≤Ccr<50：初日500mgを1回 2日目以降250mgを1日に1回投与 Ccr<20：初日500mgを1回 3日目以降250mgを2日に1回投与	・成人1回100mgを1日2～3回服用 疾患・症状に応じて適宜増減 重症または効果不十分例は1回200mgを1日3回服用
製剤写真		
オーダー	処方（入院・外来院内・外来院外） 10/21（水）からオーダー開始	処方（入院・外来院内・外来院外） 10/20（火）で取扱い中止